

令和5年度 音声教材普及推進会議 実施要項

1. 趣旨

発達障害等により、通常の検定教科書等において一般的に使用される文字や図形等を認識することが困難な児童生徒に向けた教科用特定図書等としての音声教材について、各教育委員会等の教科用特定図書等の担当者等に対して周知を図り、もって音声教材の普及推進に資することを目的として本会議を開催する。

2. 対象者

- (1) 各都道府県教育委員会の教科用特定図書等担当者
- (2) 市区町村教育委員会の教科用特定図書等担当者
- (3) 学校の教員、保護者等

3. 開催日程等

日時：令和5年9月15日（金） 13：00～16：00

会場：文部科学省東館3階講堂（東京都千代田区霞が関3-2-2）

なお、下記「4. プログラム」（2）及び（3）については、当日の様子を録画したものを、後日文部科学省ホームページに掲載する。

4. プログラム【令和5年8月更新】

- | | |
|---|-------------|
| (1) 開会 | 13：00 |
| (2) 文部科学省行政説明 | 13：00～13：20 |
| (3) 講演 | 13：25～13：50 |
| 「アセスメント及び地域支援体制整備について（仮）」 | |
| 東京大学先端科学技術研究センター 近藤 武夫 教授 | |
| (4) 音声教材についての座談会 | 13：50～14：20 |
| （音声教材を製作する団体の関係者が出席し、各音声教材の特徴等について御紹介します。） | |
| (5) 閉会 | 14：20 |
| (6) 音声教材体験会 | 14：20～16：00 |
| （会場にて、音声教材のサンプルをご覧いただくことができます。音声教材を製作する団体の関係者が対応します。） | |

音声教材の特徴・使用方法等については、各製作団体^{*}の説明動画・資料を文部科学省ホームページに掲載するので、適宜参照してください。

掲載 URL：https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/kyoukasho/1422882_00003.htm

※令和5年度 音声教材等の効率的な製作方法等に関する調査研究 受託団体

- ・公益財団法人日本障害者リハビリテーション協会（マルチメディアデイジー教科書）
- ・東京大学先端科学技術研究センター（AccessReading）
- ・特定非営利活動法人エッジ（音声教材 BEAM）
- ・茨城大学（ペンでタッチする音声付教科書）

- ・広島大学 (UD-Book)
- ・愛媛大学 (UNLOCK)

5. 参加登録

都道府県教育委員会は、上記「対象者」に該当する域内の参加希望者を取りまとめ、文部科学省教科書課あて提出すること。

6. 質問事項等記入用紙の提出

- (1) 本会議における情報発信等の参考とするため、都道府県教育委員会の教科用特定図書等担当者は、域内の市区町村教育委員会において音声教材に関する質問事項等があれば取りまとめ、文部科学省初等中等教育局教科書課宛て提出すること。
- (2) 質問事項等を提出する際には、あらかじめ、下記URLにおいて掲載している過去の音声教材普及推進会議の配布資料・説明動画や音声教材に関するQ&A等を確認すること。

(文部科学省ウェブサイト)

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/kyoukasho/1374019.htm

7. その他

- (1) 本会議の事務局は文部科学省初等中等教育局教科書課が行う。
- (2) 参加者の旅費は各教育委員会等の負担とする。
- (3) 本会議の参加者数が会場の収容人数を超えた場合は、参加者数を調整する可能性がある。
- (4) その他、本会議の開催に必要な事項は別に定める。